

FMトランスミッター装置

UFMT-2

取扱説明書

目 次

1. 仕様	2
2. 別売オプション品	2
3. 製品外観	3
3-1. 寸法図	3
3-2. フロントパネル名称説明	4
3-3. リアパネル名称説明	4
4. 操作方法	5
4-1. 再生方法(内蔵音源の場合)	5
4-2. 再生方法(外部音源を使用する場合)	5
5. 音源の用意について	6
6. アンテナ設置例	7

1. 仕様

型名	UFMT-2
内部音源音声記憶方式	MP3 形式 サンプリング周波数 8~48kHz 固定ビットレート (CBR) 8~320kbps
内部音源記録方式	microSD/microSDHC 最大 32GB
送信周波数	1ch 固定 (標準品 80.0MHz) ※1
送信出力	約 100dB μ V (-7dBm)
アンテナ出力コネクタ	BNC-J 又は TNC-J
電源	AC100V \pm 10% 50/60Hz
消費電力	約 10VA
形状	JIS 取手付ラックケース 480mm \times 49mm \times 260mm 巾 \times 高 \times 奥行 (コネクタ・取手等は含みません)

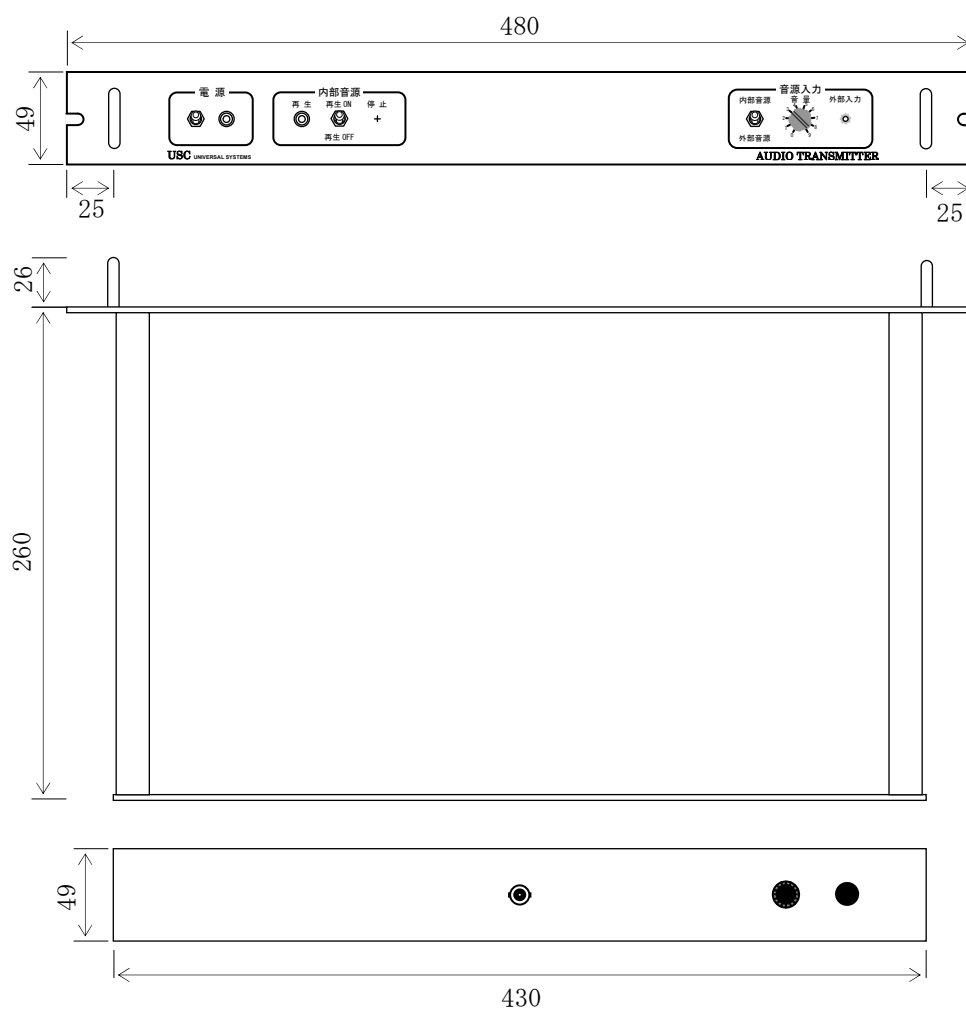
※1: 周波数は注文の際に御指定いただく事ができます。

2. 別売オプション品

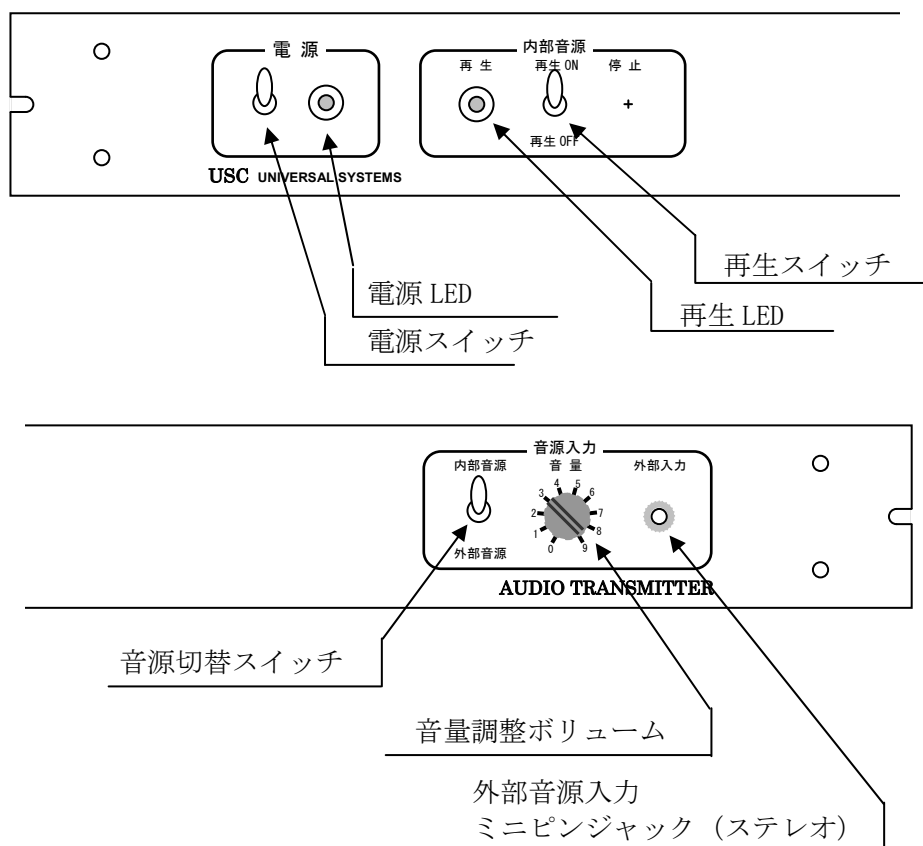
- ・ FM アンテナ
- ・ 変換コネクタ (NP-BNCJ)
- ・ 同軸ケーブル (BNCP-BNCP)

3. 製品外観

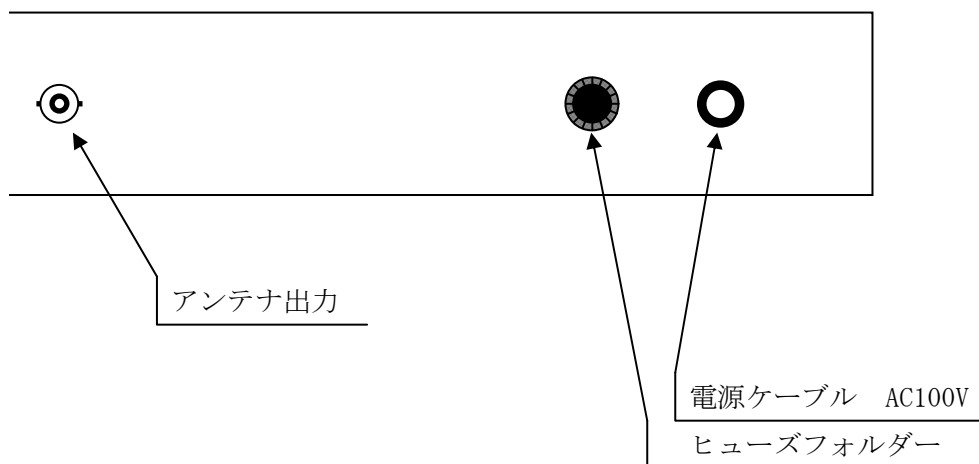
3-1. 寸法図



3-2. フロントパネル名称説明



3-3. リアパネル名称説明



4. 操作方法

4-1. 再生方法(内蔵音源の場合)

1. 音源切替スイッチが「内部音源」である事を確認して下さい。
2. 再生開始：再生スイッチを ON にして下さい。リピート再生を開始します。
その際、再生ランプが点灯します。
3. 再生終了：再生スイッチを OFF にしますと、再生している音を最後まで再生した後、リピート再生を停止します。

4-2. 再生方法(外部音源を使用する場合)

1. 音源切替スイッチが「外部音源」である事を確認して下さい。
2. 外部音源入力用のミニピンジャックに外部音源に接続したオーディオケーブルを接続して下さい。
3. 音量調整ボリュームを最大にして、外部音源の再生操作を行って下さい。
この際、外部音源のボリュームは予め低めに設定して下さい。
4. 適切な音量になるよう、音量調整ボリュームと外部音源の音量を調整して下さい。

5. 音源の用意について

本機では、内部に搭載しております再生ボード上にmicroSDカードスロットがあり、音源はmicroSDカードにMP3ファイルで記録をします。
ファイル名は「001.mp3」固定となります。

micorSDカード及び用意する音源ファイルは下記の仕様に合わせて下さい。

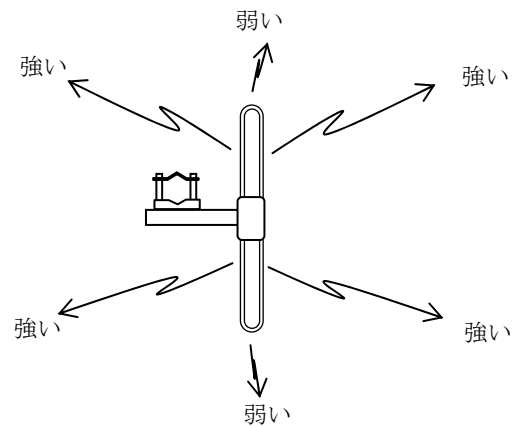
- ・最大容量32GB（SDXC規格は対応していません）
- ・ファイルシステムはFATまたはFAT32
- ・MP3形式
- ・サンプリング周波数:8～48KHz
- ・ビットレート:固定方式(CBR)

事前に音源を提供いただければ弊社にて記録してお渡します。

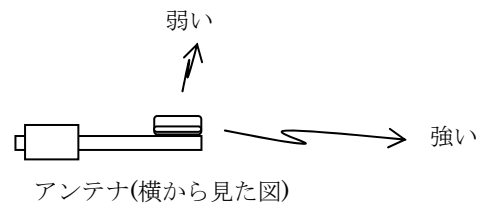
外部音源の場合は、用意しました機器の取扱説明書をご確認下さい。

6. アンテナ設置例

電波の出やすい向きがあります。
必要とするエリアに対して強い電波がでる
ように位置を決めて下さい。



効率よく電波を放射するために、床に
対して水平に設置をしてください。



※極力、H鋼等の金属から離れた場所に設置して下さい。
金属が近いと電波の妨げになります。

改訂記録

番号	日付	改訂内容	担当者
2.00	2023/12/27	レイアウト変更、外観寸法図変更、目次追加	岩渕

株式会社ユニバーサルシステムズ

〒183-0022

東京都府中市宮西町 2-10-2 ノアビル 1F

TEL 042-370-1311

FAX 042-370-1312

ホームページ <http://www.usc-gps.co.jp/>
メールアドレス sales@usc-gps.co.jp